

中期経営計画（2017～2019年度）の進捗状況

当社グループは、基本方針に「信頼を回復するための“変化”」、「技術と品質を活かした基盤づくりからの“成長”」を掲げた「中期経営計画（2017～2019年度）」を定め、各施策を着実に遂行することにより、収益力と経営基盤の強化を実現し、顧客と社会からの期待と信頼に応える持続的成長企業となることをめざしています。

2017～2018年度は概ね計画どおりに推移してまいりました。2019年度も計画達成のために各種施策に取り組んでまいります。また、修補工事を一日も早く完遂するべく、当社の総力を挙げるとともに、再発防止策を徹底することで、信頼の回復を図り、将来の成長に向けた基盤を構築してまいります。

技術と品質でお客様の信頼にお応えする「新生 東亜建設工業」へ

基本方針

◆信頼を回復するための「変化」

当社は、信頼を回復するために具体的に変化することを約束します

- 原点に立ち返る：社は・三則・五訓
- 再発防止策に愚直に取り組み続け、改善を約束する：「させない仕組み」づくり
- 不祥事を起こさない風土に生まれ変わる：「しない風土」づくり

◆技術と品質を活かした基盤づくりからの「成長」

東亜建設工業は高い「技術」と「品質」を基礎とする会社であり、お客様にご満足いただける仕事を世界各地で展開することで、成長・発展します

- まずは信頼回復に努め、将来の成長に向けた基盤づくりを急ぐ
- 「土木」「建築」「国際」三位一体での強みを追求する
- 信頼性の高い新技術を開発する
- 品質問題の撲滅、発生時の誠実対応を可能にする品質管理体制を構築する

中期経営計画 計画・実績・予想 対比表（連結）

（単位：億円）

	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	
	中期経営計画	実績	中期経営計画	実績	中期経営計画	予想数値
売上高	1,730	1,610	1,820	1,736	1,840	1,840
売上総利益	127	130	143	146	158	174
売上総利益率	7.3%	8.1%	7.9%	8.4%	8.6%	9.5%
営業利益	25	28	45	39	60	63
経常利益	18	27	40	39	55	61

東亜建設工業グループの連結会計は、22～23ページ掲載の関係会社7社に加えて、以下のPFI事業運営会社3社も対象としています。
 ■PFI 斎場運営株式会社（北海道札幌市） ■盛岡第2合同庁舎整備運営株式会社（岩手県盛岡市） ■PFI 一宮斎場株式会社（愛知県一宮市）

中期経営計画 計画・実績・予想 対比表（単体）

（単位：億円）

	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	
	中期経営計画	実績	中期経営計画	実績	中期経営計画	予想数値
受注	国内土木	700	775	800	1,104	800
	国内建築	480	485	500	522	500
	国際	700	188	400	505	470
	開発事業等		13		21	
	合計	1,880	1,462	1,700	2,154	1,770
完工高	国内土木	770	740	790	919	830
	国内建築	550	530	540	518	500
	国際	320	230	400	195	420
	開発事業等	10	22	10	39	10
	合計	1,650	1,523	1,740	1,672	1,760
完成工事総利益	国内土木	72	74	81	123	91
	国内土木 完成工事総利益率	9.5%	10.0%	10.3%	13.4%	11.0%
	国内建築	29	33	29	35	29
	国内建築 完成工事総利益率	5.4%	6.2%	5.3%	6.9%	5.9%
	国際（海外）	23	14	28	0.59	28
	国際（海外） 完成工事総利益率	7.2%	6.2%	7.0%	0.3%	6.6%
	売上総利益	113	116	128	125	143
	売上総利益率	6.8%	7.6%	7.4%	7.5%	8.1%

※）売上総利益は、完成工事総利益に開発事業・不動産等の総利益、その他を加えた金額です。